

# 株式会社ナウイエンタープライズ

業 種／学術研究・専門・技術サービス業  
 主な事業内容／加盟店を中心とした各種ダイビング事業、ダイビングCカードの発行  
 従業員数／4人

## 備 蓄

### 個人用備蓄品バッグの設置

当初から備蓄品を用意していたが、東日本大震災をきっかけに既存の備蓄品では足りないことを痛感した。この経験を踏まえ、社員の中で検討を重ねた結果、災害時には各個人に必要なものが異なることが分かった。そこで、個人のニーズに応じた備蓄品バッグを用意し、それぞれのデスクの下に設置している。



個人用備蓄品バッグの内容例



いざという時に取り出しやすいようデスク下に設置

### アウトドアのノウハウも活用!

キャンプが趣味の社員がおり、そのノウハウを防災対策にも活かしている。例えば、トイレトーパーは芯を抜いてつづし、ビニール袋に入れることでコンパクトにできる。トイレトーパーは災害時の避難生活において、絶対に欠かせない重要アイテムなのでコンパクトにして、いろいろな場所に用意している。



芯を抜いてつづしコンパクトになったトイレトーパー

## 訓 練

### 定期的な防災訓練を実施

ビル管理会社が行っている自衛消防訓練に参加しており、災害時の基本的な対応は定期的に学習している。また、より実効性の高い訓練にするために、非常階段だけではなく避難はしごの使用や、消火器での消火訓練を実施するなどの工夫をしている。



実際に使用すると揺れてスムーズ降りることができない避難はしごでの昇降は普段から慣れることが重要

### 社員全員がファーストエイドをマスター!

当社はスクーバダイビング指導団体(教育機関)の本部であり、ダイバーの方などにCPR(心肺蘇生法)、怪我をした際の止血法や、包帯の巻き方、急病の見分け方などの様々なファーストエイドやAEDの使い方の教材を提供している。もちろん社員もファーストエイドの知識を習得しており、災害時の救助・救命活動に役立てる。



実習をまじえながら楽しくマスター

## 周 知

### 帰宅しないことを社員に周知

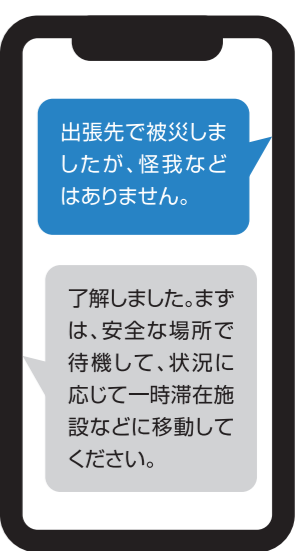
災害時は帰宅しないよう日頃から社員に呼びかけている。最近では、社員が自身の家族の安否を確認でき安心して待機できるよう、東京商工会議所で作成している安否確認ガイドを社員に配布した。

### 使いなれたツールを災害時の連絡手段として活用

安否確認はFacebookメッセージャーを利用することを想定している。Facebookメッセージャーは社員間の情報共有手段として普段から活用しており、いざという時に使いやすいツールであるため選定した。



安否確認ガイド



安否確認のイメージ